

東京日々新聞

六百九十七号

蕙齋芳幾



度會縣下志摩の國 一同力と盡し消止んと働けども火勢次第
甲賀の浦に舞するも暴風雨 小蔓延てせんわさあさうふ救ひの船と
の其折れ不斗して浮と出よ 呼びんとあせ折柄ふ海底俄ふ鳴動也
事有り全身海草觸貝附て 渦巻く波間小彼の舞を現を出て口と

巖ふははら形相身折々船と
獲し人攻害も重河は近頃長か
一話あり何方の浦と船出せ 商船
あは此沖よ火と失せし船中の乗組

五月の事ありたり

温克堂龍吟誌

器具足る

渡辺彫栄